

主な出来事

【内政】

- 5月26日から災害事態宣言に移行した。国境の封鎖は継続するが、外国人居住者のアンゴラへの再入国や外国人の帰国等に関しては例外措置の適用が決定された。
- セルジオ・レスコヴァ／ルアンダ州知事がウイジェ州知事に転任し、新知事にジョアナ・リナ／ウアンボ州知事が任命された。
- 国会で初等教育を無償化する教育基本法の改正案が承認された。
- 国会で、所得税や固定資産税制度にかかる改正法案が可決された他、新たに自動車の導入が決定された。

【外交】

- 5月5日、駐アンゴラ中国大使はロウレンソ大統領を表敬し、対中債務繰り延べに関する協議を行った。
- 5月に予定されていたマクロン仏大統領のアンゴラ訪問が延期された。

【経済】

- 4月の石油収入は、油価は低下したものの生産量を増やすことで3月から10%増加した。
- 2020年1～3月の輸入量は2019年10～12月と比べて約30%減少した。
- BPCは、農業セクターの起業家支援のため合計約1.2億米ドルの融資枠を設けた。

内政

1. COVID-19 関連措置

- (1) 緊急事態宣言が5月10日から5月25日まで延長された([AP 5/11](#))。
- (2) 緊急事態宣言が5月25日で終了し、26日から災害事態宣言に移行した。また、移行後もルアンダ州の封鎖を継続することが決定した([NAM 5/25](#))。
- (3) 災害事態宣言の発令により、国境は引き続き封鎖されるものの、外国人居住者のアンゴラへの再入国や外国人の本国への帰国等に関しては例外措置の適用が決定された([NAM 5/25](#))。

2. 市民保護基本法の改正

5月22日、国会で市民保護基本法の改正が承認された。本改正により、感染拡大等のリスクが懸念される場合、緊急事態宣言を発令することなしに人の移動を規制することが可能になった([NJ 5/22](#))。

3. COVID-19 感染状況

- (1) 5月31日時点における国内の累計感染者数は86名(内、累計死亡者数4名、累計治癒者数18名)([AP 4/30](#))。
- (2) 5月11日、ルアンダ州カゼンガ市オジャエンダ地区における感染者の増加を受け、同地区の封鎖が決定された([AP 5/11](#))。

(3) 5月30日、Multiperfil 病院での感染者拡大を受け、同病院の封鎖が決定された(JA 54. 緊急事態宣言措置の不履行

緊急事態宣言期間中に 15,658 名が逮捕された。主な犯行は、緊急事態宣言下で禁止されていたバイクタクシーの操業が 3,121 件、人数制限の違反が 2,729 件、警察への反抗が 2,356 件であった(JA 5/28)。

5. 医療環境の整備

(1) 5月10日、シルビア・ルトウクタ保健大臣は、以前から PCR 検査の設備があった 3 施設(国立エイズ対策機構、軍事病院、国立保健研究所)に加え、エスペランサ病院、ルアンダ総合病院、サナトリオ病院の 3 施設が整備されたと発表した(AP 5/11)。

(2) 5月11日、シルビア・ルトウクタ保健大臣は、アンゴラ政府が中国から合計 380 トンのバイオセーフティ物資を購入したと発表した。その内 70 トンは、11日に既に到着した(JA 5/12)。

(3) 5月17日、中国からのバイオセキュリティ物資合計 380 トンの内、約 30 トンが到着した。エチオピア航空が運搬する予定であったが、アンゴラ政府との交渉決裂により、TAAG が運搬した(JA 5/17)。

(4) 5月26日、シルビア・ルトウクタ保健大臣は、一日当たり約 1,000 件の検査が実施される予定だと発表した(AP 5/26)。

6. アンゴラ人学生がロシアから退避

5月17日、ロシアに滞在するアンゴラ人学生ら約 250 名が TAAG のチャーター便で帰国した。帰国後は、政府指定施設で検疫義務を課された(AP 5/18)。

7. 政府要人、国営企業幹部の交代

(1) 5月12日、ゴウヴェイラ・ジョアオ・デ・サ・ミランダ陸軍司令官が引退し、新司令官にジャッキ・ラウル陸軍副司令官が任命された(AP 5/26)。

(2) 5月19日、配電公社(ENDE)、発電公社(PRODEL)の取締役会役員人事が刷新された(NJ 5/19)。

(3) 5月28日、アンゴラ開発銀行(BDA)の取締役会役員人事が刷新された(NJ 5/28)。

8. 州知事・副知事の交代

(1) セルジオ・ルーサー・レスコヴァ・ジョアキンノルアンダ州知事がウイジェ州知事に転任し、新知事にジョアナ・リナ・ラモス・バティスタ・カンディドノウアンボ州知事が任命された。

(2) ジョアナ・リナ・ラモス・バティスタ・カンディドノウアンボ州知事が罷免され、新知事にロツティ・ノリカ MPLA ウアンボ州第二書記が任命された。

(3) ムピンダ・シマオノウイジェ州知事が罷免され、新知事にセルジオ・ルーサー・レスコヴァ・ジョアキンノルアンダ州知事が任命された。

(AP 5/26)

9. 現金給付プログラムの承認

5月4日、ロウレンソ大統領は、貧困層向けに一世帯あたり月 8,500 クワンザを一定期間給付する現金給付プログラム「クウェンダ(KWENDA)」を承認した。合計 4 億 2,000 万米ドルの資金を用い 4 段階で約 160 万 8,000 世帯の貧困削減を見込んでいる。合計金額の内、3 億 2,000 万米ドルは世銀からの借入れ、残り 1 億米ドルは、国庫からの支出である(CRK 5/5)。

10. 子供手当のパイロット事業

2019年8月よりビエ州、モシコ州、ウイジェ州で実施されていた子供手当のパイロット事業により、6,325 世帯が子供一人あたり 3,000 クワンザ/月を受け取った(対象となった子供の人数は合計 11,473 名)。同事業は、EU の出資により実現されたものである(JA 5/16)。

11. 地方自治体連携統合計画(PIIM) 関連

(1) ロウレンソ大統領は、地方自治体連携統合計画(PIIM)他省庁間調整委員会の新設を承認した。地方分権の実現や地方における雇用の創出等を念頭

に全国で実施される PIIM のインフラ事業を監督する狙いがある [\(NJ 5/4\)](#)。

(2) 総務省は 5 月 12 日時点で全国で約 500 件の PIIM 事業が実施されていると発表した。また、PIIM 事業の資金はソブリンファンドの内部留保より工面されており、COVID-19 により停止されることはない と強調した [\(JA 5/13\)](#)。

1 2. 税制改革

(1) 5 月 21 日、国会で所得税制度にかかる改正法案が承認され、非課税対象枠が 3 万 4,450 クワンザ / 月から 7 万クワンザ / 月まで拡大された。また、これまでは、高所得者への税率が 23 万クワンザ / 月を超える所得に対して 15% と限られていたのに対し、今回の改正により富裕層への課税率が細分化された。さらに、これまで非課税対象であった軍人及び警察の所得も課税対象になった [\(JA 5/21\)](#)。

(2) 5 月 22 日、国会で固定資産税制度にかかる改正法案が承認され、生産性が低く放棄されている土地に対しても税金を課すことが決定した。土地の開墾や貸し借りを促進し、税収により地方自治体の歳入を増加させる狙いがある [\(AP 5/25\)](#)。

(3) 5 月 22 日、国会で自動車税の導入が承認された。これにより、非課税であった娯楽目的の船舶やプライベートジェットを課税対象にすることで富裕層からの税収を拡大する一方、農耕用車両に対する税を 50% 減税することで農民の負担を軽減し、より公正な税制度の確立を目指している [\(AP 5/25\)](#)。

1 3. 初等教育の無償化

5 月 21 日、国会で公立の初等教育を無償化する教育基本法の改正案が承認された。これにより、学費だけでなく教材費を払う必要がなくなった [\(VA 5/21\)](#)。

1 4. 民間投資法の改正

5 月 26 日、民間投資法の改正案が閣議承認された。輸入代替を促進する直接投資にかかる条件的インセンティブを付加することで多国籍企業等による投資を呼び込む狙いがある [\(AP 5/26\)](#)。

外交

1. 他国政府・機関による COVID-19 支援

(1) 米国政府は、検査薬等のバイオセーフティ物資購入のために 350 万米ドルをアンゴラ政府に寄付すると発表した [\(JA 5/13\)](#)。

(2) カタール政府は、マスク、医療用手袋、フェイスシールド等の医療物資合計約 10 トンをアンゴラ政府に提供した [\(JA 5/13\)](#)。

(3) 新リスボン大学衛生・熱帯医学研究所は、ウイラ州政府に 1,000 件分の検査薬を寄贈した。また、アゴスティーニョ・ネト大学医学部に医療器具の提供を表明した [\(NJ 5/4\)](#)。

(4) 中国・ポルトガル語圏諸国経済貿易協力フォーラム（マカオ）は、アンゴラを含む加盟国に対し 18 万枚のマスクと 1,000 着の防護服を寄贈した [\(MH 5/8\)](#)。

(5) アンゴラ赤十字社は、マランジェ州マランジェ市におけるカトリック教会併設の児童養護施設 8 軒に消毒液、手袋、掃除用具等を寄贈した [\(AP 5/19\)](#)。

2. 対中債務返済繰り延べ関連

5 月 5 日に駐アンゴラ中国大使がロウレンソ大統領を表敬した際に、債務返済に関する意見交換が行われた [\(EG 5/23\)](#)。

3. アンゴラ・中国外相電話会談

5 月 11 日、テテ・アントニオ外相は王毅中国外交部長と電話協議を行った。王毅部長は、アンゴラと中国は重要な戦略的パートナーであると述べた上で、アンゴラ政府による COVID-19 対策を評価した [\(XN 5/12\)](#)。

4. マクロン仏大統領のアンゴラ訪問延期

5 月 12 日、駐アンゴラ仏大使は、COVID-19 感染拡大により、5 月に予定されていたマクロン仏大統領のアンゴラ訪問が延期された旨を発表した [\(LS 5/12\)](#)。

5. コンゴ（民）からの不法入国

ルンダ・ノルテ州知事は、同州クアンゴ市において、コンゴ（民）から不法入国を試みた合計 271 名が逮捕されたと発表した[\(JA 5/11\)](#)。

6. アンゴラ・ナミビア水力発電関連分野での協力

アンゴラ電力・水大臣及びナミビア鉱山・エネルギー大臣は、3月に協定が締結されたクネネ川におけるベインズダム建設事業の公開入札を実施することに同意した。2021年には建設事業に着手する予定である[\(AN 5/7\)](#)。

7. COVID-19 に関する SADC 会議

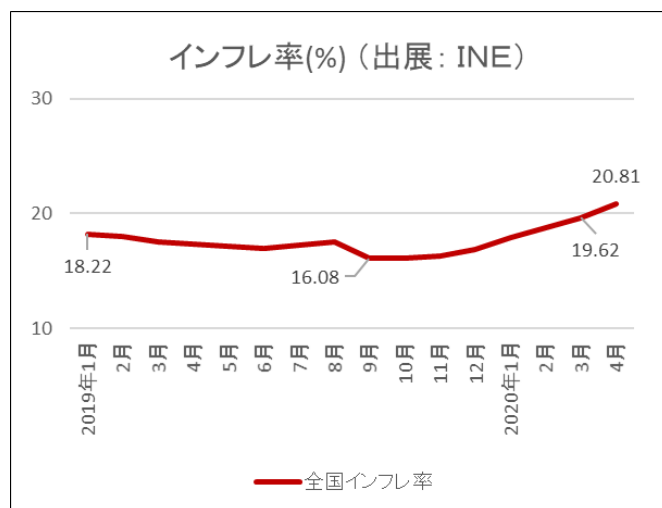
5月27日、SADCはビデオ会議による閣僚理事会を開催した。SADCにおけるCOVID-19関連規制の遵守やCOVID-19が各国財政にもたらす影響等について議論が交わされた[\(AP 5/27\)](#)。

8. 国連広報センターの設置

5月4日、アンゴラがポルトガル語公用語アフリカ諸国の代表として、国連広報センターをホストすることが決定された[\(EN 5/4\)](#)。

9. エジプトへの奨学制度の設置

エジプトは、医学・看護、農学、情報通信、法律、商学分野のアンゴラ人学部生・院生に対し、奨学生枠を5名分設けることを決定した[\(VG 5/29\)](#)。



(2) 金利

5月7日に金融政策委員会（CPM）が開催された。主な決定事項は以下の通り。

- ア 基準金利及び政策金利を15.50%で維持
- イ オーバーナイト流動性吸収ファシリティを0%で維持
- ウ 法定準備率をクワンザ建てで22%、外貨建てで15%で維持
- エ 最大1,000億クワンザの流動性枠を確保
- オ 企業に支払った公債1,000億クワンザを現金で買い上げ

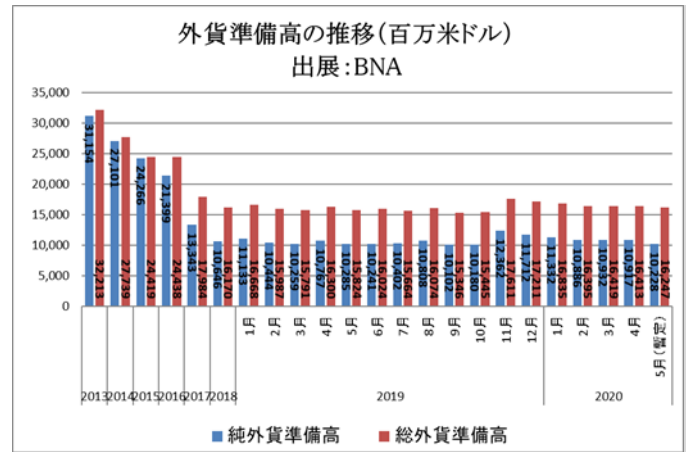
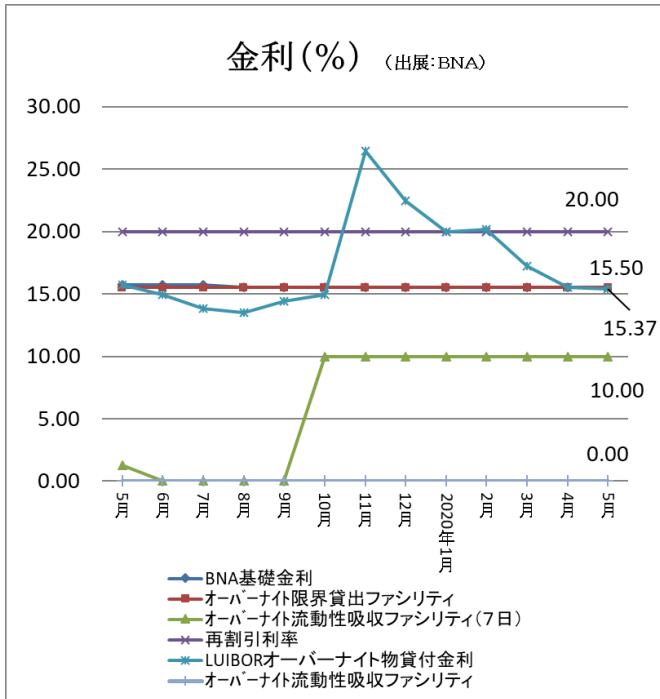
経済

1. 主要経済指標

(1) 物価

国家統計院（INE）が発表したアンゴラ全国版の4月期年間インフレ率は、20.81%。月間物価上昇率は2.05%。

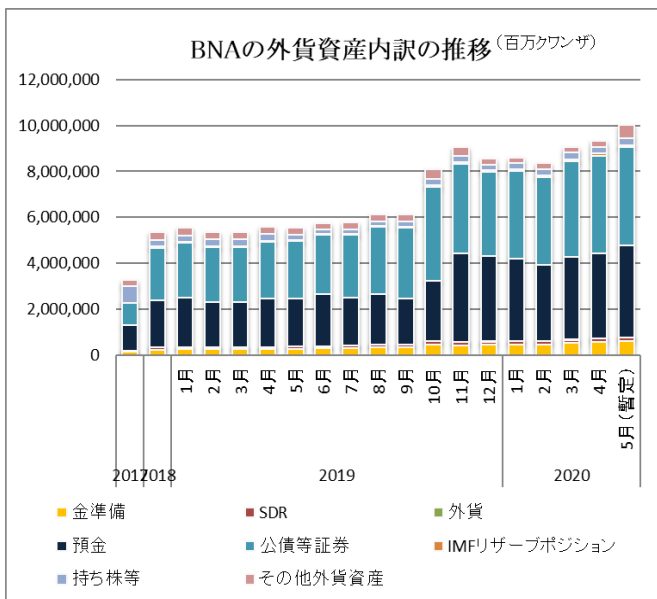
最も物価上昇に影響を与えたのは、食料品・非アルコール飲料（1.47%）、家具、家財、メンテナンス（0.11%）、保健（0.10%）、モノ・サービス（0.10%）。



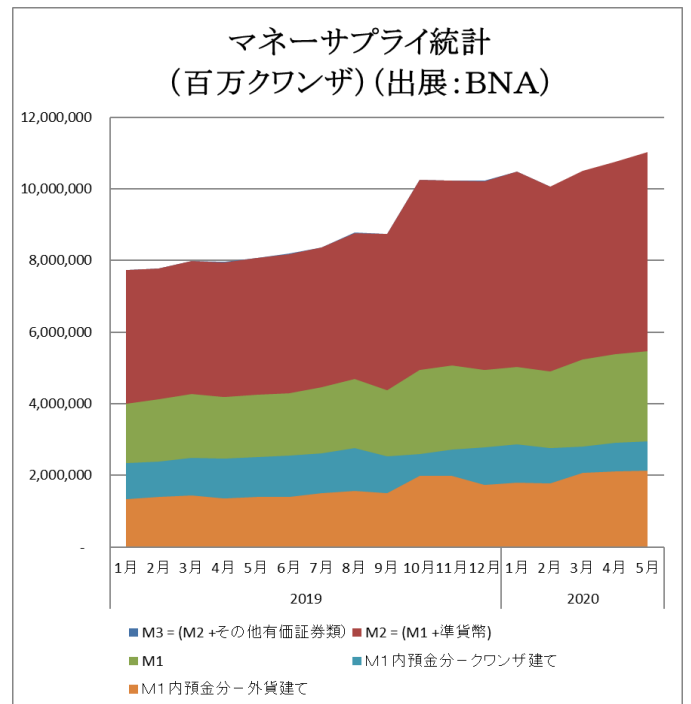
(3) 為替市場

5月31日、為替相場は1USD=581.92394 AKZで推移。

(4) BNA 発表の外貨準備高統計

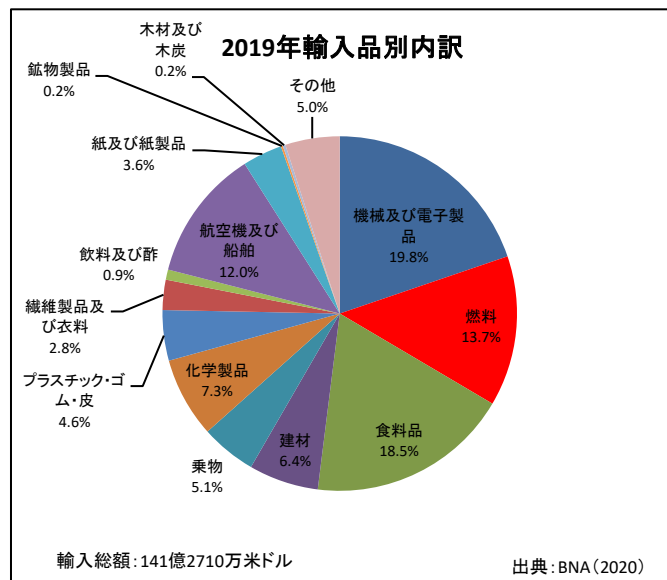
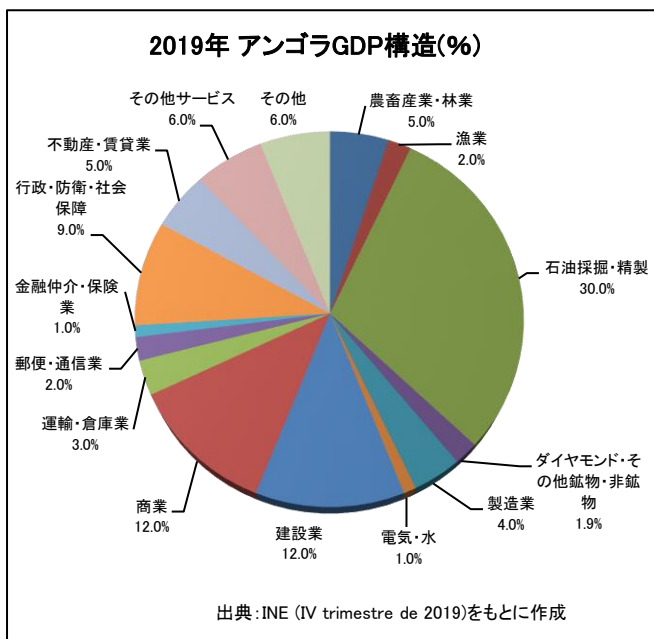
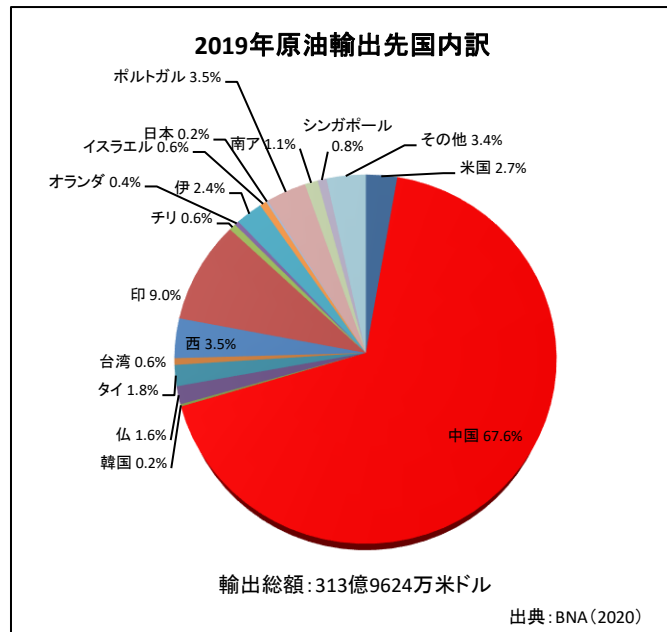
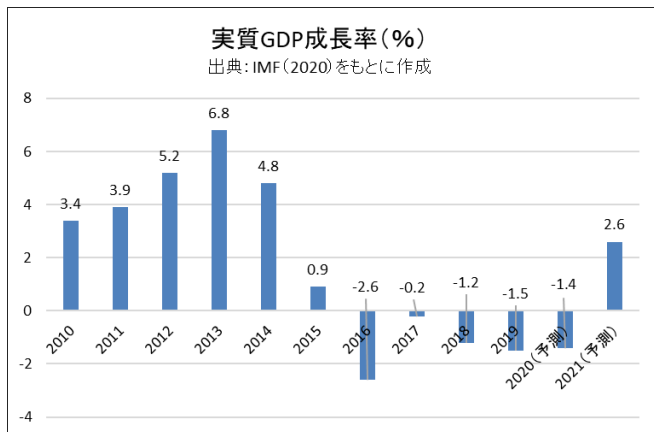


(5) マネーサプライ統計

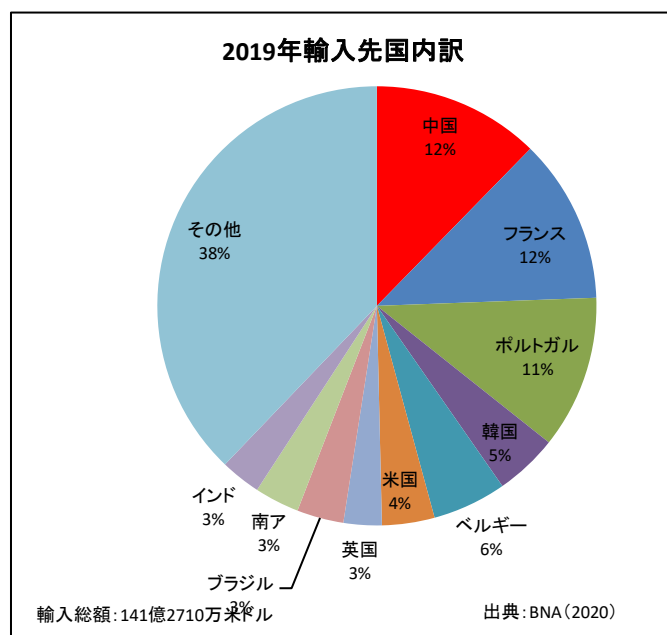
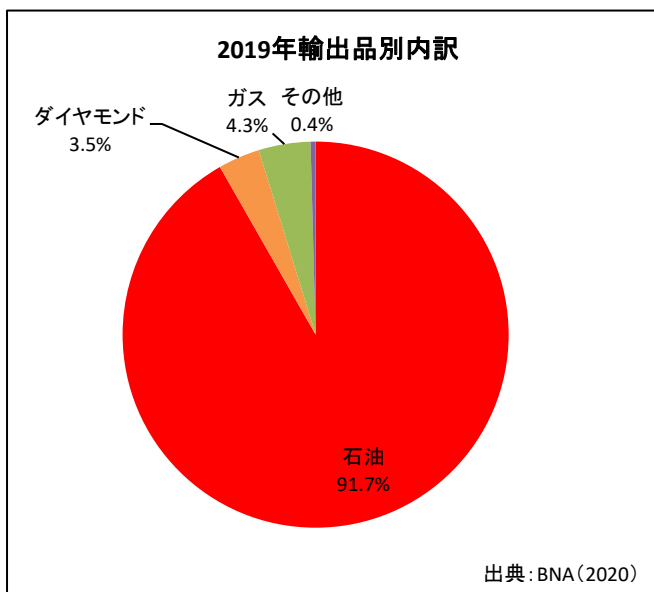


2020年(暫定)			百万クワンザ
3月	4月	5月	
10,507,429	10,767,322	11,037,132	M3=(M2+その他有価証券類)
10,502,484	10,762,311	11,032,053	M2=(M1+準貨幣)
5,232,325	5,392,661	5,467,777	M1
369,587	380,974	387,086	M1内現金等流通分
4,862,737	5,011,687	5,080,691	M1内預金分
2,802,170	2,908,690	2,942,957	M1内預金分-クワンザ建て
2,060,568	2,102,997	2,137,734	M1内預金分-外貨建て

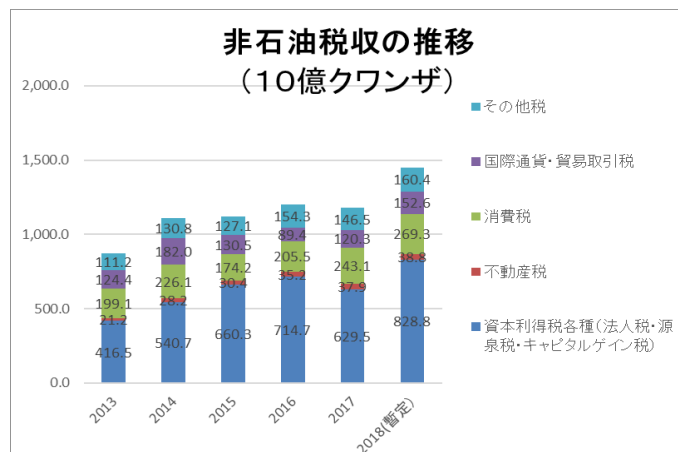
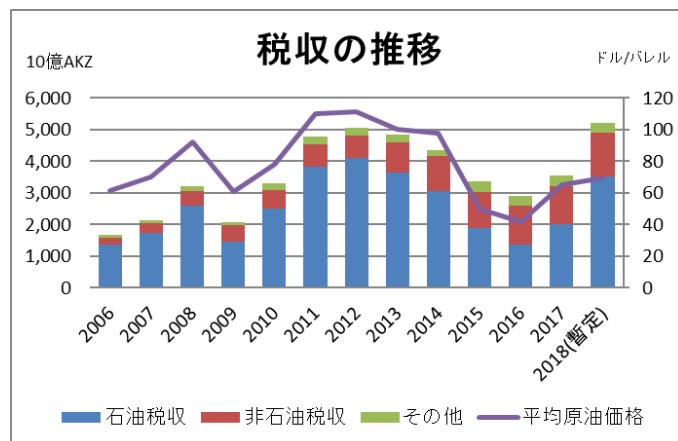
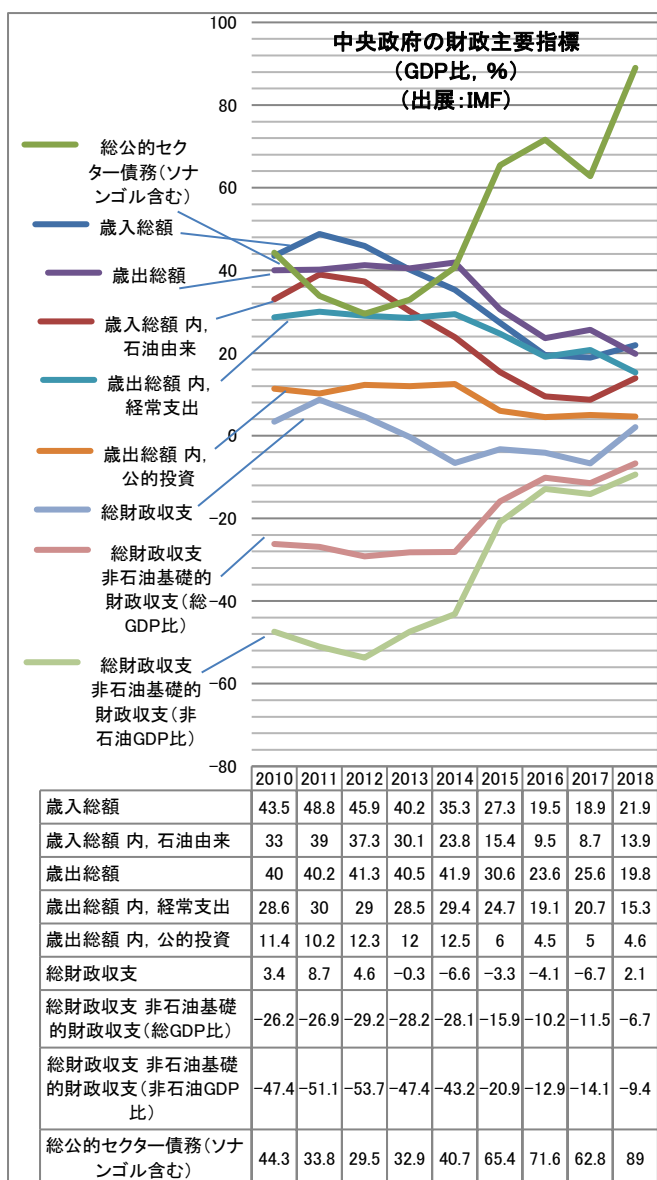
(6) GDP及び成長率



(7) 主要貿易統計



(8) 財政主要統計



2. 大幅な景気後退予測

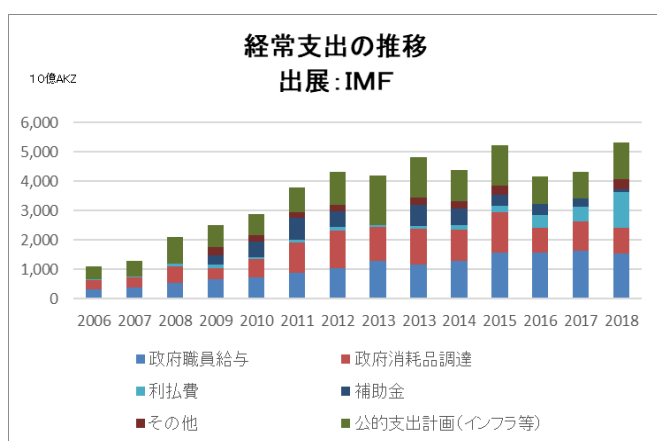
(1) 5月18日、エコノミスト・インテリジェンス・ユニットは、2020年の実質GDP成長率を-4.1%に下方修正した([AN 5/18](#))。

(2) 5月7日、オックスフォード・エコノミックスは、2020年の実質GDP成長率を-9.3%に下方修正した([VA 5/7](#))。

3. 石油関連

(1) アンゴラ政府は、COVID-19の影響等を理由にOPECに減産例外措置を要請していたが、却下された([EX 5/20](#))。

(2) 2020年4月の石油収入は、3月の約4千億クワンザから10%増加し、約4,400億クワンザであった。油価は3月平均54.97米ドル/バレルから4月平均26.75米ドル/バレルまで低下したものの、生産量を増やしたことにより石油収入が増加した([ME 5/20](#))。



(3) ソナンゴルの構造改革が実施された。今後は、探査・生産、精製・化学、ガス・再生可能エネルギー、貿易・輸送、流通・商業化という5つの部門に分かれ石油関連事業を展開する[\(JA 5/21\)](#)。

4. 民営化関連

(1) 5月7日、ロウレンソ大統領は、国営銀行であるBCIの民営化を承認した[\(NJ 5/7\)](#)。

(2) 5月29日から7月3日までアンゴラ産ビールの主要銘柄であるクカ、エカ、ンゴラの政府保有株式の公開入札が実施される[\(EX 5/27\)](#)。

(3) 5月28日、国営企業等管理・整理機構(IGAPE)は、ベンゲラ州、カビンダ州、ウイラ州、ナミベ州に位置する4件のホテルの公開入札に関するビデオ会議を実施した[\(AP 5/27\)](#)。

5. アンゴラ国際産業見本市(FILDA)の延期

7月に開催される予定であった第36回アンゴラ国際産業見本市(FILDA)が、COVID-19の影響により10月6~10日に延期された[\(LS 5/8\)](#)。

6. 輸入量の大幅な減少

2020年1~3月の輸入量は約1,300万トンであり、2019年10~12月の約1,900万トンと比べて28.5%程度減少した[\(ME 5/19\)](#)。

7. カトカ・ダイヤモンド研磨工場の操業停止

カトカ鉱山会社は、COVID-19の影響により研磨工場を一時操業停止するとともに、一部鉱区における作業を停止した[\(JA 5/20\)](#)。

8. 4社による鉱物資源の鉱業権の取得

5月15日、鉱物資源の鉱区入札の結果が発表された。合計17企業が入札し、Cimenfort Industrial社(アンゴラ企業)、Mimbos Resources社(オーストラリア企業)、Bizzi & Associados / Somipa社(アンゴラ・ブラジル合併企業)、Ishangol社(米企業)が鉄鉱石、ダイヤモンド、リン酸塩の鉱業権を取得した[\(AP 5/16\)](#)。

9. イタリア企業による対アンゴラ投資

5月20日、アンゴラ・イタリア商工会議所は、イタリアの起業家らがBDAとドイツ銀行の融資を活用しアンゴラの農業、工業セクターへの投資を検討していると発表した[\(AP 5/20\)](#)。

10. 国内生産拡大のための融資制度の拡充

5月12日、経済企画省は、農業セクターの起業家支援のためBPGが合計約1.2億米ドルの融資枠(金利9%)を設けたと発表した[\(ME 5/12\)](#)。

11. ドイツ銀行による融資枠の設立

5月25日、アンゴラ開発銀行(BDA)は、民間セクターの事業促進に必要となる商品やサービスの輸入のため、ドイツ銀行が10億ユーロの融資枠を設けたと発表した[\(AP 5/25\)](#)。

12. 繊維工場におけるマスクの製造

COVID-19対策の一環として、Alassola社はベンゲラ市の繊維工場でマスクの製造を開始した。月に約50万枚の生産を見込んでいる[\(AP 5/12\)](#)。

13. エカビール醸造所の一時操業停止

エカ社は、キャッシュフローが滞り原材料を購入することが困難であることから、醸造所の操業を6月から一時停止すると発表した。また、それに伴い、147名の解雇が見込まれている[\(AP 5/28\)](#)。

14. インフォーマル為替市場における外貨の高騰

5月20日時点でインフォーマル為替市場における対ユーロと米ドルの為替相場は、各々762.5クワンザ、740クワンザであった。一方、同日の公式レートはユーロが626.514クワンザ、米ドルが572.473クワンザであった[\(EX 5/22\)](#)。

15. 為替取引プラットフォームFXGOの利用

アンゴラ中央銀行(BNA)はブルームバーグの為替取引プラットフォームであるFXGOを導入する予定である。5月25日までに商業銀行23行と石油関連企業8社の参加が決定しており、ダイヤモンド関連

企業も参加する見込みである [\(A024 5/25\)](#)。

16. ファーウェイによる技術協力

(1) 5月13日、ファーウェイ・アンゴラ社は、同社がアンゴラの ICT 分野において 2,500 人の専門家及び 300 人の技術者を育成する予定だと述べた。また、国内の 15 の大学と協定を組み、育成事業を推進したいと言及した [\(JA 5/13\)](#)。

(2) 5月26日、ファーウェイは、「ホーム・スタディ」という遠隔で授業を実施するサービスを紹介した。同社は、2020年4月から、理系分野の高等教育機関に在籍する学生を対象に試験的に同様のサービスを提供している [\(MH 5/29\)](#)。

17. 中国電信・アンゴラケーブル社の共同事業

中国電信（チャイナ・テレコム）は、中国、南アフリカ、ブラジルを結ぶ長距離伝送網を強化するのに好ましいオペレーターとしてアンゴラケーブル社を選定した。南大西洋ケーブルシステム（SACS: South Atlantic Cable System）を介して中、南ア、伯を結ぶ高速伝送網を立ち上げる予定である [\(AP 5/16\)](#)。

18. 新ルアンダ国際空港（NAIL）建設事業の継続

5月21日、運輸省と中国航空工業集团有限公司（AVIC）は、新ルアンダ国際空港（NAIL）建設事業を継続するための MOU を締結した [\(AP 5/21\)](#)。

AA: All Africa, AC: アンゴラ華人報, AN: Ango Notícias, A024: Angola 24 horas, AP: Angop, CK: Club-K, GRK: Correio Kianda, DN: Diario de Noticias, DV: Dinheiro Vivo, DW: Deutsche Welle, EG: E-Global, EIU: Economist Intelligence Unit, EN: Euro News, EX: Expansão, FT: Financial Times, JA: Jornal de Angola, LS: Lusa, ME: Mercado, MH: Macau Hub, NAM: Noticias ao Minuto, NJ: Novo Jornal, OBS: Observador, OP: O País, PA: Portal de Angola, VA: Ver Angola, VE: Valor Económico, VG: Vanguarda, VOA: Voice of America, XN: Xinhua Net